

2021年3月度 高島屋営業報告

〔売上高 総計〕

(株)高島屋 計※1	+27.9	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社 計	+26.6
(株)高島屋 既存店計※2	+29.5	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社 既存店計※2	+28.0

〔店舗・事業部別 概況〕

	売上高	入店客数		売上高	入店客数
大阪店	+36.1	+12.8	柏店※3	+19.2	+11.4
堺店	+6.7	+7.9	(株)高島屋 各店 計	+27.8	+9.4
京都店※3	+33.3	+5.7	(株)高島屋 各店 既存店計※2	+29.5	+12.3
泉北店	+9.4	+2.1	岡山高島屋※4	+13.4	△61.7
日本橋店	+20.0	+6.7	岐阜高島屋	+2.2	△0.6
横浜店※3	+38.7	+33.3	高崎高島屋	+15.6	+6.0
新宿店	+32.6	△2.9	(株)高島屋 各店 および 国内百貨店子会社 計	+26.4	+5.1
玉川店	+28.0	+12.4	(株)高島屋 各店 および 国内百貨店子会社 既存店計※2	+28.0	+7.6
立川店	+16.2	+10.0	法人事業	+35.5	
大宮店	+6.1	△4.5	クロスメディア事業	+16.9	

※1. (株)高島屋の売上高は、(株)高島屋各店、法人事業、クロスメディア事業を含みます。

※2. 2020年8月に営業終了した港南台店の前年実績を控除しています。

※3. 京都店の売上高は「洛西店」、柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、横浜店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」を含みます。

※4. 2021年2月に営業を終了した「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」の売上を含む前年実績との対比です。

〔商品別売上高〕

	(株)高島屋	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社		(株)高島屋	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社		(株)高島屋	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社
衣料品	+35.0	+33.0	食料品	+13.3	+12.3	サービス	+21.1	+21.8
紳士服・洋品	+17.3	+16.3	生鮮食品	△1.3	△2.3	その他	+16.7	+16.8
婦人服・洋品	+45.9	+43.8	菓子	+21.1	+19.7			
子供服・洋品	+9.7	+6.8	惣菜	+21.5	+20.1	合計	+27.9	+26.6
その他衣料品	+32.5	+32.0	その他	+5.0	+5.5			
身のまわり品	+57.1	+55.9	食堂・喫茶	+30.6	+30.0			
家庭用品	+29.0	+27.1	雑貨	+18.5	+17.4			
家具	+14.8	+15.2	化粧品	+5.6	+5.5			
家電	+60.3	+57.6	美術・宝飾品・貴金属	+26.9	+25.8			
その他家庭用品	+29.8	+27.3	その他	+41.3	+39.7			

○百貨店は、コロナ影響による前年の臨時休業（28日・29日 日本橋店・横浜店・新宿店、28日 大阪店）や営業時間短縮などの反動から、前年実績を上回りました。

店頭売上 前年比+ 26.4%（既存店計+ 28.0%） 前々年比△18.3%（同△17.0%）

免税売上 前年比+131.8%（既存店計+131.9%） 前々年比△82.6%（同△82.6%）

免税を除いた店頭売上 前年比+ 25.3%（既存店計+ 26.9%） 前々年比△12.2%（同△10.7%）

○店舗別売上は、全店が前年実績を上回りました。

○法人事業は、前年のコロナ影響の反動により伸長いたしました。クロスメディア事業は、巣ごもり需要により引き続き伸長しています。

○4月の店頭売上は、前年、緊急事態宣言を受けて食料品フロアを除き休業していたため、前年比は+118.4%（前々年比△20.5%）、

免税売上は前年比+784.4%（同△85.5%）、免税を除いた店頭売上は前年比+114.8%（同△11.7%）で推移しています。

以上